

取扱説明書 Ver1.01





O 2018 Sound House Inc.

# 目次

はじめに	
基本仕様	
製品仕様	
安全上の注意	5
各部の名称	
基本操作	
基本操作	
$DMX \neq \gamma - b$	
技術資料	
測光グラフ	
取付け	
メンテナンス	39
故障かな?と思ったら	39

## はじめに

この度は、AMERICAN DJ ASTEROID 1200 をご購入いただき誠にありがとうございます。 ASTEROID 1200 は、15W の RGBW 4-IN-1 LED を 12 個搭載した、ボール型のヘッドを持つ、 ローラータイプのムービングヘッドです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読みください。

## 基本仕様

- パン・チルトそれぞれ 360 度連続回転対応
- 15W RGBW 4-IN-1 LED 12 個搭載
- DMX-512 対応(18/20/64 チャンネル)
- Artnet/KlingNet 互換
- RJ45 イーサネットコネクター搭載
- サウンドアクティブ、ショーモード、DMX モード、マスター・スレーブモード対応

## 製品仕様

モデル	ASTEROID 1200
LED	12×15W RGBW 4-IN-1 LED
ビーム角度	4度
DMX チャンネルモード	12 チャンネルモード又は 14 チャンネルモード
Artnet/KlingNet 接続	最大 40 台
消費電力	226W
ヒューズ	7 A
電源	AC100V 50/60Hz
最大電源連結数	5 台
重量	8.2 kg
寸法 (W×H×D)	幅 400 × 奥行き 450 × 高さ 600mm

※製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

#### 安全上の注意

- 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は 本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
- 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり 挟まれたりすることのない場所に設置してください。
- 3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
- 4. 本製品を他の機材と接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
- 6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
- 7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
- 8. 本体カバーを外さないでください。
- 9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
- 10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
- 11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
- 12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を 置かないようにご注意ください。
- 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。
  感電や火災の原因となります。
- 14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
- 16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
- 17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の 電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。 メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外と なることがあります。

#### 各部の名称



- ヨークロック:このボタンを下に押しながら左にスライドすると、ヨークがロックされます。
  \*本機を使用するときは必ずロックを外してください。
- 2. UP ボタン
- 3. RIGHT ボタン
- 持ち運び用ハンドル:本機を移動するときは必ずこのハンドルを持って行ってください。
  ムービングヘッドやヨークを持って移動すると、故障の原因になります。
- 5. ENTER ボタン
- 6. DOWN ボタン
- 7. LEFT ボタン
- ディスプレイ・スイッチ: 3 秒以上長押しすると、ディスプレイ画面にメニューが表示され、 変更できます。
- 9. ディスプレイ: 各種設定メニューが表示されます。
- 10. MODE ボタン: メインメニューに入ります。サブメニューから抜けるときにも使用します。
- 11. DMX 入力端子(3ピン、5ピン)
- 12. パワーコン電源出力コネクター: 最大 5 台の Asteroid 1200 が接続できます。
- 13. DMX 出力端子(3ピン、5ピン)
- 14. イーサネットポート: イーサネット信号/イーサネット・マスタースレーブ信号の送受信を 行います。
- 15. ヒューズホルダー
- 16. パワーコン電源入力コネクター:必ず付属のパワーコンケーブルをお使いください。

操作ボタンの機能

MODE ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	RIGHT ボタン	LEFT ボタン	ENTER ボタン
メニューの表示	オプションの	オプションの	オプションの	オプションの	決定
前の画面に戻る	選択	選択	選択	選択	
	数値を増加	数値を減少	数値を減少	数値を減少	

## 基本操作

## 【 ファンクションメニュー 】

電源オン	Software update			
	Please wait			
	Motor Reset。。。			
	Please Wait	0 0 0		
	ADJ			
	Asteroid 120	00		
Receive	Set	A001 – Axxx		
	Address			
User Mode	User Mode	Standard		(16bit)
		Basic		(8bit)
		Extend		
		User A		
		User B		
		User C		
	Edit A	Max Channel		
	Edit B	PAN		
	Edit C			
Function	Status	Remote Add	ON/OFF	
		No DMX Mode	Blackout/Hold/Auto/Sound	
		Pan Invert	ON/OFF	
		Tilt Invert	ON/OFF	
		Pan Degree	630/540	
		Feedback	ON/OFF	
		Move.Spd	Speed 1-4	
		Mic.Sens	0-99%	

©2018 Sound House Inc.

		Stand By	OFF, 01N	/I – 99M, 15M
	Fixture ID	Service PIN	Password	=xxx
		RDM PID	xxxxxx	
		Unit IP Addr	xxx.xxx.x	XX.XXXX
		Universe	xxx	
	Protocol	Kling-Net		
	Set	ArtNet		
	Net	ON/OFF		
	Switch			
	Fan Set	Head Fan	Auto	
			High	
			Low	
		Basic Fan	50%	
			75%	
			90%	
	LCD.Set	Backlight	$02 - 60 \text{m} \cdot$	<05m>
		Flip Display	ON/OFF	
		Key Lock	ON/OFF	
		DispFlash	ON/OFF	
	Dim Curve	Standard		
		Stage		
		TV		
		Architectural		
		Theatre		
	Temp. C/F	Celsius		
		Fahrenheit		
	Init.Effect	PAN=xxx		
	Disp.Set	Chan.Value		PAN
		Slave.Set		Slave1, Slave2, Slave3
		Auto.Pro		Master/Alone
		Sound.Ctrl		Master/Alone
	DFSE	ON/OFF		
Information	Time.Info	Current		
		Total Time		
		Last Clear		
		Timer PIN		

		Clear Last	
	Temp.Info	Head Temp	
	Error.Info	Pan, Tilt	
	Model.Info	Asteroid 1200	
	Software.V	1U01 V1.01	
		2U01 V1.01	
		3U01 V1.01	
		3U02 V1.01	
Test	Reset M	Pan&Tilt	
	Test.Chan	PAN	
	Panel.Ctrl.	PAN=xxx	
	Calibrate	-Password-(050)	
		PAN:	
Program	Select. Pro	Pro.Part1=Program1 – 9 Program1	
		Pro.Part2=Program1 – 9 P	rogram2
		Pro.Part3=Program1 – 9 P	rogram3
	Edit.Pro	Program1	Program Test
			Step01=SCxxx
		Program9	Step64=SCxxx
	Edit.Sce	Edit Scene001	Pan,Tilt,
		– Edit Scene 250	Fade Time
			Scene Time
			Input By Outside
	Sce.Input	xx - xx	

### 基本操作

「MODE」ボタンを押してメニューに入ります。「UP」、「DOWN」、「RIGHT」、「LEFT」ボタンを使用し て設定メニューを表示し、「ENTER」ボタンを押して選択します。さらに「UP」、「DOWN」、「RIGHT」、 「LEFT」ボタンを使用してサブメニューを表示し、「ENTER」ボタンを押して確定します。最後に 「MODE」ボタンを押してメニューから抜けます。もし、10 秒以上操作がない場合、自動的にメニューから 抜けます。

#### Receive

[Receive]:

Set Address (DMX アドレス設定)

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Receive と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Set Address が表示され、「ENTER」ボタンを押すと現在の設定値が表示されます。
- 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し DMX アドレスを設定します。
- 4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

### **User Mode**

【User Mode】: User Mode (DMX チャンネル設定)

- 1. 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに User Mode と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- User Mode が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押すと 現在の設定値が表示されます。
- 「UP」「DOWN」ボタンを押し DMX チャンネルモードを設定します。 Standard Mode(20 チャンネルモード) Basic Mode(18 チャンネルモード) Extended Mode(64 チャンネルモード) User Mode A User Mode B User Mode C
- 4. 「Mode」ボタンを押して確定し、メインメニューに戻ります。

Doc.# SHD-350

© 2018 Sound House Inc.

### Function

[Function]:

Remote Add(リモートアドレス設定)

DMX コントローラからスタートアドレスを設定できるようにします。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Remote Add が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Off または On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、On を選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[No DMX Mode]:

DMX 信号が途切れた時に、どのモードで動作させるかを選択します。また、電源投入時の動作モードも ここで選択します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. No DMX Mode が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Hold、Blackout、Auto が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、モードを選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。
- Hold: DMX 信号が切れる直前の状態で動作します。
- Auto: オートモードで動作します。
- Blackout: 自動的にスタンバイモードに変わります。

[Pan Invert]:

パン位置を左右反転

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Pan Invert が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、モードを選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Tilt Invert】:

チルト位置を左右反転

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Tilt Invert が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、モードを選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Pan Degree】:

パン位置を 630/540 の位置に固定

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Pan Degree が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. 630/540 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、モードを選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Feedback]:

パンとチルト位置制御にフィードバックをかけて位置を自動調整するようにします。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Feedback が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、モードを選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Movement Speed]:

パンとチルトの動作スピードを設定します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Move. Speed が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Speed1/Speed2/Speed3/Speed4 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、スピードを 選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Mic Sensitivity]:

サウンドアクティブモードのマイク感度を設定します。0%- 99%の範囲で設定可能です。 (初期設定値:70%)

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Move. Speed が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Speed1/Speed2/Speed3/Speed4 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、スピードを 選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Stand By]:

DMX 信号が 15 分以上ない場合、LED とステッピングモーターのパワーを Off にして、スタンバイ モードになります。

DMX 信号があると自動的に復帰します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Standby が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 01M 99M/Off が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、スタンバイモードになるまでの 時間または Off を選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Fixture ID/ServicePIN]:

灯体のリモート ID 番号を変更するときのパスワードを確認します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Fixture ID が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. ServicePIN が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. 050 が表示されます。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

RDM PID: RDM は Remote Device Management の略です。これにより全ての灯体を RDM コントローラからリモートでコントロールできます。DMX アドレスを手動で設定したりする必要がなくなり、 特に灯体が手の届かない場所に設置されている場合に便利な機能です。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Fixture ID が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. RDM PID が表示されるまで、「LEFT」「RIGHT」を押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. XXXXXX(現在の RDM ID)が表示されます。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【Unit IP Addr】:

灯体の IP アドレスを設定します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Fixture ID が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Unit IP Addr が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. 現在設定されている IP アドレス xxx.xxx.xxx が表示されます。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

[Universe]:

ユニバース番号を設定します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Fixture ID が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Universe が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. 現在設定されているユニバース番号(0-255)が表示されます。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

[Protocol Set]:

Kling-Net または ArtNet を選択します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Protocol Set が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、ArtNet/Kling-Netを選択し「ENTER」ボタンを押します。
- 4. 「MODE」ボタンを押して終了します。

[Net Switch]:

ネットワークに接続したとき、出力ポートを ON/OFF します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Net Switch が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、ON/OFFを選択し「ENTER」ボタンを押します。
- 4. 「MODE」ボタンを押して終了します。

[Fan Set]

ファンスピードを設定できます。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Fan Set が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Head Fan/Base Fan が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押してファンスピードを選択 します。

Doc.# SHD-350

©2018 Sound House Inc.

4. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

[LCD.Set/Backlight]

ー定時間操作が無い場合、LCD ディスプレイを消灯する時間を設定します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」
  「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. LCD.Set が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Backlight が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 05m(5分)が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、02m 60m の範囲で LCD ディスプレイが消灯するまでの時間を設定します。消灯させない場合は Off を選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【LCD.Set/Flip Display】

LCD ディスプレイの表示を 180 度反転します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. LCD.Set が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Flip Display が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【LCD.Set/Key Lock】

15 秒以上何も操作が無い場合、ボタン操作をロックします。

- 1. 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. LCD.Set が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Key Lock が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【LCD.Set/DispFlash】

DMX 信号が無くなった時、ディスプレイを点滅させます。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. LCD.Set が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. DispFlash が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

[Dim Curve]

ディマーカーブを選択します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Dim Curve が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 現在設定されているディマーカーブが表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、ディマーカーブを選択して「ENTER」ボタンを押します。

【Temperature C/F】 温度単位を選択します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Temp. C/F が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Celsius/Fahrenheit が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して選択し、「ENTER」ボタンを 押します。

【Init.Effect】

パンポジション初期位置をチェックします。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Init.Effect が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 現在の初期位置 xxx が表示されます。
- 4. 「ENTER」ボタンを押します。

【Chan.Value】

各 DMX チャンネルにおける現在の DMX 値をチェックします。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Chan.Value が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Pan、Rotation、LED など現在の DMX チャンネルが表示されます。チェックしたい DMX チャンネルを選択し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. DMX チャンネルの値が表示されます。「ENTER」ボタンを押します。

[Slave Set]

マスタースレーブモードととき、灯体をスレーブに指定します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Slave Set が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Slave1/Slave2/Slave3 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、スレーブモードを選択し、 「ENTER」ボタンを押します。

【Auto.Pro】

再生モード(スタンドアロンモード、或いはマスタースレーブモード)を選択します。マスターモードの 灯体は DMX チェーンで接続された灯体に DMX データーを送ります。スタンドアロンモードの灯体は 単体で動作します。このモードのプログラムは Select Program メニューから選択できます。さらに Edit Program からプログラムのステップ数を設定することができます。また、Edit Scene から各シーンを 編集することもできます。各シーンは自動、あるいはステップ時間を使用して再生できます。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します
- 2. Auto Pro が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Master/Alone が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、再生モードを選択し、 「ENTER」ボタンを押します。

[Sound.Ctrl]

サウンドアクティブモードのとき、プリセットプログラムが再生されます。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Sound.Ctrl が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Mater/Alone が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、モードを選択して、「ENTER」ボタン を押します。

[DFSE]

灯体の設定を工場出荷時の状態に戻します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに DFSE と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します
- Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、On を選択すると灯体を工場出荷時の 状態に戻すことができます。
- 3. 「ENTER」ボタンを押します。

## Information

【Time.Info/Current】 電源投入後の灯体稼働時間を表示します。

- 1. 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Time.Info が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Current が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 現在の稼働時間(xxxx)が表示されます。
- 5. 「ENTER」ボタンを押します。

【Time.Info/Last Clear】

稼働時間を最後にクリアした時間を表示します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Time.Info が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Last Clear が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して選択します。
- 5. 「ENTER」ボタンを押します。

【Time.Info/Timer Pin】

稼働時間をクリアするときに使用するパスワードを表示します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」
  「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Time.Info が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Timer Pin が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. パスワード 038 が表示されます。
- 5. 「ENTER」ボタンを押します。

【Time.Info/Clear Last】

稼働時間をクリアします。

- 1. 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Time.Info が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Clear Last が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、On を選択すると稼働時間が クリアされます。
- 5. 「ENTER」ボタンを押します。

【Temp.Info】

灯体ヘッド温度を表示します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Temp.Info が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Head Temp が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. 灯体ヘッド温度 xxxx が表示されます。
- 5. 「ENTER」ボタンを押します。

【Error.Info】

灯体で発生したエラーを表示します。

- 1. 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Error.Info が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. パン、チルトなどで発生したエラーが表示されます。
- 4. 「MODE」ボタンを押してメニューに戻ります。

【Model.Info】

灯体のモデル名を表示します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」
  「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Model.Info が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 灯体のモデル名が表示されます。
- 4. 「MODE」ボタンを押してメニューに戻ります。

[Software.V]

ソフトウェアのバージョンを表示します。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Software.V が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. ソフトウェアのバージョンが表示されます。
- 4. 「MODE」ボタンを押してメニューに戻ります。

#### TEST

【Reset.M】

パンとチルトモーターをリセットすることができます。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Test と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Reset.M が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押します。
- 3. 「ENTER」を押してパンとチルトモーターをリセットするか「MODE」ボタンを押してメニューに 戻ります。

【Test.Chan】

各チャンネルの機能をテストすることができます。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Test と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Test.Chan が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押してテストするチャンネルを選択します。
- 4. 「MODE」ボタンを押してメニューに戻ります。

[Panel.Ctrl]

パンとチルトの位置を詳細に調整することができます。

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Test と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Panel.Ctrl が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して調整する項目を選択します。

Doc.# SHD-350

©2018 Sound House Inc.

- 4. 「ENTER」ボタンを押して調整を行います。
- 5. 「MODE」ボタンを押してメニューに戻ります。

[Calibrate]

エフェクトホイール位置を詳細に調整することができます。

※この機能はトレーニングを受けた専門の技術者のみ実施できます。パスワード: 050

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Test と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Calibrate が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 3. xxxx が表示されます。
- 4. 「ENTER」ボタンを押して調整を行います。
- 5. 「MODE」ボタンを押してメニューに戻ります。

## PROGRAM

【プリセットプログラム編集】

本機には DMX レコーダーが搭載されていて、コントロールパネル、または DMX コントローラーから カスタムプログラムを作成、保存、呼び出しができます。

Select.Pro: 9 つのプリセットプログラムから 1 つを選択することができます。このメニューは Program Run - Function Mode から選択することができます。

Edit.Pro: プリセットプログラムを編集します。

Edit.Sce: ユーザー定義プリセットプログラムに定義されたシーンを編集します。

Sce.Input: DMX コントローラーを通してプリセット・シーンを灯体に転送することができます。転送された シーンは灯体のメモリに保存され、ユーザー定義プリセットプログラムとして本機から編集できます。

【オートプログラム】

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Disp.Set が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Auto.Pro が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Master/Alone が表示されます。Alone を選択し、「ENTER」ボタンを押します。

#### 【サウンドアクティブモード】

- 「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」 「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Disp.Set が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Sound.Ctrl が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Master/Alone が表示されます。Alone を選択し、「ENTER」ボタンを押します。

#### 【マスタースレーブ】

このモードでは、灯体を 16 台繋いでコントロールできます。サウンドアクティブモードで動作できます。 どれか 1 つの灯体をマスターとして選択し、コントロール・プログラムを選んで他の灯体をコントロール します。どの灯体もマスターかスレーブに設定することができます。

DMX ケーブルを使用し、灯体のリアパネルにある XLR コネクターを経由して複数の灯体を繋ぎます。 XLR コネクターのオス側が入力、メス側が出力です。最初の灯体(マスター)はメス側を使用し、 最後の灯体はオス側のコネクタターを使用します。長いケーブルを使用する場合は、最後の灯体に ターミネーターを取り付けてください。

マスターユニットから設定

- 1. マスターユニットから「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と 表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Disp.Set が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Auto.Pro/Sound.Ctrl が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、どちらかのモードを 選択し「ENTER」ボタンを押します。
- 4. Master/Alone が表示されます。Masterを選択し、「ENTER」ボタンを押します。

スレーブユニットから設定

- 1. スレーブユニットから「MODE」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Function と 表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. Disp.Set が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. Slave Set が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- Slave1、Slave2、Slave3 が表示されます。実行したい Slave モードを選択し、「ENTER」ボタンを 押します。

[KingNet/Artnet]

- Arkaos Media Master、Express、Media Master Pro、LED Master などのアプリケーション をコンピューターにインストールします。
- CAT5 イーサネットケーブル(ストレート接続)を本機のリアパネルにあるコネクターに接続 します。
- 3. KingNetMapper/Artnet Mapperを使用して本機をマップします。
- 4. ArKaos/Art-Net ソフトウェアを使用して本機をコントロールします。
- 注意: Arkaos KlingNet コントロールにはギガビットイーサネット(1000Mbps)を使用します。

注意:1つのネットワークに灯体を40台以上連結しないでください。

[DMX Workshop]

DMX Workshop を使用するとネットワークの設定が簡単にできるようになります。 DMX Workshop はネットワークの管理、解析、設定、診断ツールを提供するソフトウェアです。 IP アドレス、サブネットアドレス、DMX ユニバースをリモートで設定することができます。Windows XP、Windows 7 が動作する PC から利用することができ、下記リンクから無償でダウンロードできます。 http://artisticlicence.com/index.php?mode=products&sub=overview&action=&product\_id=351

## DMX チャート

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 — 255	パン・ポジション 8ビット(540度/630度)
2	0 — 255	チルト・ポジション 8ビット
3		パン連続回転
	0 — 127	機能無し
	128 — 189	時計回り回転(速いー遅い)
	190 — 193	機能無し
	194 — 255	反時計回り回転(遅い-速い)
4		チルト連続回転
	0 — 127	機能無し
	128 — 189	時計回り回転(速いー遅い)
	190 — 193	機能無し
	194 — 255	反時計回り回転(遅い-速い)
5	0 — 255	赤 LED(0%- 100%)
6	0 — 255	緑 LED(0%- 100%)
7	0 — 255	青 LED(0%- 100%)
8	0 — 255	白 LED(0%-100%)
9	0 — 255	カラーマクロ(カラーマクロチャート参照)
10		シャッター/ストロボ
	0 — 31	LED OFF
	32 - 63	LED ON
	64 — 95	ストロボ(遅い-速い)
	96 — 127	LED ON
	128 — 159	ストロボパルス(遅い-速い)
	160 — 191	LED ON
	192 — 223	ランダムストロボ(遅いー速い)
	224 — 255	LED ON
11	0 — 255	マスターディマー(0%-100%)
12	0 – 255	ディマー詳細(0%-100%)
13		オートプログラム

DMX チャンネル 18 チャンネルモード

	0	OFF
	1 – 20	PROGRAM1
	21 - 40	PROGRAM2
	41 — 60	PROGRAM3
	61 — 80	PROGRAM4
	81 — 100	PROGRAM5
	101 — 120	PROGRAM6
	121 — 140	PROGRAM7
	141 — 160	PROGRAM8
	161 — 180	PROGRAM9
	181 — 200	PROGRAM10
	201 – 220	PROGRAM11
	221 – 240	PROGRAM12
	224 — 250	PROGRAM13
	251 — 255	PROGRAM14
14	0 — 255	プログラムスピード(遅いー速い)
15	0 — 255	オートプログラム フェード(遅いー速い)
16		ディマーモード
	0 - 20	STANDARD
	21-40	STAGE
	41 — 60	TV
	61 — 80	ARCHITECTURAL
	81 — 100	THEATER
	101 — 255	初期設定
17		パン/チルトスピード
	0 — 225	速い一遅い
	226 — 235	動作時ブラックアウト
	236 — 255	機能無し
18		オートプログラム
	0 — 79	ノーマル
	80 - 84	全モーターリセット
	85 — 99	機能無し
	101 — 119	プリセットプログラム 1
	120 — 139	プリセットプログラム 2
	140 — 159	プリセットプログラム 3
	160 — 179	プリセットプログラム 4

180 — 199	プリセットプログラム 5
200 — 219	プリセットプログラム 6
220 — 239	プリセットプログラム 7
240 — 255	機能無し

## DMX チャンネル 20 チャンネルモード

チャンネル	DMX 值	機能
1	0 — 255	パン・ポジション 8ビット(540度/630度)
2	0 — 255	パン・ポジション 詳細 16 ビット
3	0 — 255	チルト・ポジション 8ビット
4	0 — 255	チルト・ポジション 詳細 16 ビット
5		パン連続回転
	0 — 127	機能無し
	128 — 189	時計回り回転(速い-遅い)
	190 — 193	機能無し
	194 — 255	反時計回り回転(遅い-速い)
6		チルト連続回転
	0 — 127	機能無し
	128 — 189	時計回り回転(速いー遅い)
	190 — 193	機能無し
	194 — 255	反時計回り回転(遅いー速い)
7	0 — 255	赤 LED(0%- 100%)
8	0 — 255	緑 LED(0%- 100%)
9	0 — 255	青 LED(0%- 100%)
10	0 — 255	白 LED(0%-100%)
11	0 — 255	カラーマクロ(カラーマクロチャート参照)
12		シャッター/ストロボ
	0 — 31	LED OFF
	32 - 63	LED ON
	64 — 95	ストロボ(遅い-速い)
	96 — 127	LED ON
	128 — 159	ストロボパルス(遅い-速い)
	160 — 191	LED ON
	192 — 223	ランダムストロボ(遅いー速い)
	224 — 255	LED ON

13	0 — 255	マスターディマー(0%-100%)
14	0 — 255	ディマー詳細(0%-100%)
15		オートプログラム
	0	OFF
	1 – 20	PROGRAM1
	21 — 40	PROGRAM2
	41 — 60	PROGRAM3
	61 — 80	PROGRAM4
	81 — 100	PROGRAM5
	101 — 120	PROGRAM6
	121 — 140	PROGRAM7
	141 — 160	PROGRAM8
	161 — 180	PROGRAM9
	181 — 200	PROGRAM10
	201 — 220	PROGRAM11
	221 — 240	PROGRAM12
	224 — 250	PROGRAM13
	251 — 255	PROGRAM14
16	0 — 255	プログラムスピード(遅い-速い)
17	0 — 255	オートプログラム フェード(遅い-速い)
18		ディマーモード
	0 – 20	STANDARD
	21-40	STAGE
	41 — 60	TV
	61 — 80	ARCHITECTURAL
	81 — 100	THEATER
	101 — 255	初期設定
19		パン/チルトスピード
	0 — 225	速い一遅い
	226 — 235	動作時ブラックアウト
	236 — 255	機能無し
20		オートプログラム
	0 — 79	ノーマル
	80 - 84	全モーターリセット
	85 — 99	機能無し

101 — 119	プリセットプログラム 1
120 — 139	プリセットプログラム 2
140 — 159	プリセットプログラム 3
160 — 179	プリセットプログラム 4
180 — 199	プリセットプログラム 5
200 — 219	プリセットプログラム 6
220 — 239	プリセットプログラム 7
240 — 255	機能無し

DMX チャンネル 64 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能			
1	0 — 255	ペン・ポジション 8ビット(540度/630度)			
2	0 — 255	パン・ポジション 詳細 16 ビット			
3	0 — 255	チルト・ポジション 8ビット			
4	0 — 255	チルト・ポジション 詳細 16 ビット			
5		パン連続回転			
	0 — 127	機能無し			
	128 — 189	時計回り回転(速いー遅い)			
	190 — 193	機能無し			
	194 — 255	反時計回り回転(遅いー速い)			
6		チルト連続回転			
	0 — 127	機能無し			
	128 — 189	時計回り回転(速いー遅い)			
	190 — 193	機能無し			
	194 — 255	反時計回り回転(遅いー速い)			
7	0 — 255	赤 LED1(0%- 100%)			
8	0 — 255	緑 LED1(0%- 100%)			
9	0 — 255	青 LED1(0%- 100%)			
10	0 — 255	白 LED1(0%- 100%)			
11	0 — 255	赤 LED2(0%- 100%)			
12	0 — 255	禄 LED2(0%- 100%)			
13	0 — 255	青 LED2(0%- 100%)			
14	0 — 255	白 LED2(0%-100%)			
15	0 — 255	赤 LED3(0%- 100%)			

16	0 — 255	緑 LED3(0%- 100%)
17	0 — 255	青 LED3(0%- 100%)
18	0 — 255	白 LED3(0%-100%)
19	0 — 255	赤 LED4(0%- 100%)
20	0 — 255	緑 LED4(0%- 100%)
21	0 — 255	青 LED4(0%- 100%)
22	0 — 255	白 LED4(0%-100%)
23	0 — 255	赤 LED5(0%- 100%)
24	0 — 255	緑 LED5(0%— 100%)
25	0 — 255	青 LED5(0%- 100%)
26	0 — 255	白 LED5(0%-100%)
27	0 — 255	赤 LED6(0%- 100%)
28	0 — 255	緑 LED6(0%- 100%)
29	0 — 255	青 LED6(0%- 100%)
30	0 — 255	白 LED6(0%-100%)
31	0 — 255	赤 LED7(0%- 100%)
32	0 — 255	緑 LED7(0%— 100%)
33	0 — 255	青 LED7(0%- 100%)
34	0 — 255	白 LED7(0%-100%)
35	0 — 255	赤 LED8(0%- 100%)
36	0 — 255	緑 LED8(0%- 100%)
37	0 — 255	青 LED8(0%- 100%)
38	0 — 255	白 LED8(0%-100%)
39	0 — 255	赤 LED9(0%- 100%)
40	0 — 255	緑 LED9(0%— 100%)
41	0 — 255	青 LED9(0%- 100%)
42	0 — 255	白 LED9(0%-100%)
43	0 — 255	赤 LED10(0%- 100%)
44	0 — 255	緑 LED10(0%— 100%)
45	0 — 255	青 LED10(0%- 100%)
46	0 — 255	白 LED10(0%- 100%)
47	0 — 255	赤 LED11(0%- 100%)
48	0 — 255	緑 LED11(0%- 100%)

49	0 — 255	青 LED11(0%- 100%)				
50	0 — 255	ED11(0%- 100%)				
51	0 — 255	赤 LED12(0%- 100%)				
52	0 — 255	緑 LED12(0%- 100%)				
53	0 — 255	青 LED12(0%- 100%)				
54	0 — 255	LED12(0%-100%)				
55	0 — 255					
56		シャッター/ストロボ				
	0 — 31	LED OFF				
	32 - 63	LED ON				
	64 — 95	ストロボ(遅い-速い)				
	96 — 127	LED ON				
	128 — 159	ストロボパルス(遅い-速い)				
	160 — 191	LED ON				
	192 — 223	ランダムストロボ(遅いー速い)				
	224 — 255	LED ON				
57	0 — 255	スターディマー(0%-100%)				
58	0 — 255	イマー詳細(0%-100%)				
59		オートプログラム				
	0	OFF				
	1 — 20	PROGRAM1				
	21 – 40	PROGRAM2				
	41 — 60	PROGRAM3				
	61 — 80	PROGRAM4				
	81 — 100	PROGRAM5				
	101 — 120	PROGRAM6				
	121 — 140	PROGRAM7				
	141 — 160	PROGRAM8				
	161 — 180	PROGRAM9				
	181 — 200	PROGRAM10				
	201 – 220	PROGRAM11				
	221 — 240	PROGRAM12				
	221 — 240 224 — 250	PROGRAM12 PROGRAM13				
	221 - 240 224 - 250 251 - 255	PROGRAM12 PROGRAM13 PROGRAM14				

61	0 – 255	オートプログラム、フェード(遅い-速い)			
62		ディマーモード			
	0 - 20	STANDARD			
	21–40	STAGE			
	41 — 60	ТV			
	61 — 80	ARCHITECTURAL			
	81 — 100	THEATER			
	101 — 255	初期設定			
63		パン/チルトスピード			
	0 — 225	速い一遅い			
	226 — 235	動作時ブラックアウト			
	236 — 255	機能無し			
64		オートプログラム			
	0 — 79	ノーマル			
	80 — 84	全モーターリセット			
	85 — 99	機能無し			
	101 — 119	プリセットプログラム 1			
	120 — 139	プリセットプログラム 2			
	140 — 159	プリセットプログラム 3			
	160 — 179	プリセットプログラム 4			
	180 — 199	プリセットプログラム 5			
	200 — 219	プリセットプログラム 6			
	220 — 239	プリセットプログラム 7			
	240 — 255	機能無し			

#### カラーマクロチャート

Color No.	DMX	RGBW COLOR INTENSITY		ITY	Color No.	DMX		RGBW COLOR INTENSITY			
	VAULE	RED	GREEN	BLUE	WHITE		VAULE	RED	GREEN	BLUE	WHITE
OFF	0	0	0	0	0	Color33	129-132	255	206	143	0
Color1	1-4	80	255	234	80	Color34	133-136	254	177	153	0
Color2	5-8	80	255	164	80	Color35	137-140	254	192	138	0
Color3	9-12	77	255	112	77	Color36	141-144	254	165	98	0
Color4	13-16	117	255	83	83	Color37	145-148	254	121	0	0
Color5	17-20	160	255	77	77	Color38	149-152	176	17	0	0
Color6	21-24	223	255	83	83	Color39	153-156	96	0	11	0
Color7	25-28	255	243	77	77	Color40	157-160	234	139	171	0
Color8	29-32	255	200	74	74	Color41	161-164	224	5	97	0
Color9	33-36	255	166	77	77	Color42	165-168	175	77	173	0
Color10	37-40	255	125	74	74	Color43	169-172	119	130	199	0
Color11	41-44	255	97	77	74	Color44	173-176	147	164	212	0
Color12	45-48	255	71	77	71	Color45	177-180	88	2	163	0
Color13	49-52	255	83	134	83	Color46	181-184	0	38	86	0
Color14	53-56	255	93	182	93	Color47	185-188	0	142	208	0
Color15	57-60	255	96	236	96	Color48	189-192	52	148	209	0
Color16	61-64	238	93	255	93	Color49	193-196	1	134	201	0
Color17	65-68	196	87	255	87	Color50	197-200	0	145	212	0
Color18	69-72	150	90	255	90	Color51	201-204	0	121	192	0
Color19	73-76	100	77	255	77	Color52	205-208	0	129	184	0
Color20	77-80	77	100	255	77	Color53	209-212	0	83	115	0
Color21	81-84	67	148	255	67	Color54	213-216	0	97	166	0
Color22	85-88	77	195	255	77	Color55	217-220	1	100	167	0
Color23	89-92	77	234	255	77	Color56	221-224	0	40	86	0
Color24	93-96	158	255	144	144	Color57	225-228	209	219	182	0
Color25	97-100	255	251	153	153	Color58	229-232	42	165	85	0
Color26	101-104	255	175	147	147	Color59	233-236	0	46	35	0
Color27	105-108	255	138	186	138	Color60	237-240	8	107	222	0
Color28	109-112	255	147	251	147	Color61	241-244	107	156	231	0
Color29	113-116	151	138	255	138	Color62	245-248	165	198	247	0
Color30	117-120	99	0	255	100	Color63	249-252	0	0	189	0
Color31	121-124	138	169	255	138	Color64	253-255	255	255	255	0
Color32	125-128	255	255	255	255						

## 技術資料

## 測光グラフ





Ramp Effect	02	<sup>55</sup> 0S (Fade Time)	0 255 1\$ (Fade Time)		
	Trise (ms)	Tdown (ms)	Trise (ms)	Tdown (ms)	
Standard	0	0	0	0	
Stage	780	1100	1540	1660	
TV	1180	1520	1860	1940	
Architectural	1380	1730	2040	2120	
Theatre	1580	1940	2230	2280	

寸法図







※本機の使用環境温度は-25℃~45℃です。必ずこの温度範囲内でお使いください。



- 1. サスペンダーとクランプを用意します。
- 2. M12 ネジ、ナット、ワッシャーを使用してクランプをサスペンダーに固定します。
- 3. サスペンダーを固定ネジを使用して本体にしっかりと取り付けます。
- セーフティケーブルをセーフティリングを通して本体に取り付け、トラスなどに固定します。
  クランプを使用して本体をトラスなどに固定します。

## メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルを コンセントから外してください。

- 1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
- 2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20日に1度を目安にクリーニングしてください。
- 3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

## 故障かな?と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
	電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
「泉灯しない	ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。
	マイクを叩く音、静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない
リンドに次心しない	場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、 もしくは正規代理店までお問い合わせください。

